

平成 22 年（2010 年）の磐梯山の火山活動

仙台管区气象台
火山監視・情報センター

地震活動及び噴煙活動は低調で、地殻変動に特段の変化はなく静穏に経過しました。

○ 2010 年の活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 1～2、図 5～9）

裏磐梯（山頂の北約 7 km）に設置してある遠望カメラでは、山体北側火口壁からの噴気の高さは 100m 以下で、噴気活動は低調な状態で経過しました。

10 月 5～6 日に実施した現地調査では、前回（2008 年 10 月 27～28 日）と比較して、山体北側火口壁噴気地帯及び沼ノ平の地表面温度分布¹⁾、噴気温度²⁾に特段の変化は認められませんでした。

- 1) 赤外熱映像装置による。赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を検知して温度分布を測定する測器です。熱源から離れた場所から測定することができる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。
- 2) サーミスタ温度計による測定。サーミスタ温度計は、半導体の電気抵抗が温度変化する性質を利用して温度を測定する測器です。

・地震や微動の発生状況（図 3～4）

火山性地震は少ない状況で経過しました。火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図 10～11）

GPS 連続観測では、火山活動によると考えられる変化は観測されませんでした。



図 1 磐梯山の遠望カメラによる映像（7 月 30 日 15 時 00 分頃）
剣ヶ峰（山頂の北約 7 km）に設置してある遠望カメラからの映像。

この資料は、仙台管区气象台のホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>) や、気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 20 業使、第 385 号）。また、同院発行の『数値地図 25000（地図画像）』を複製しています（承認番号 平 20 業複、第 647 号）。

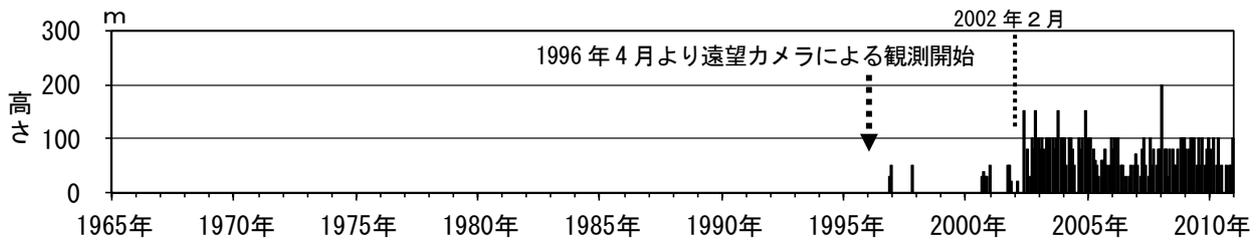


図 2 磐梯山 月最大噴気高 (1996 年 4 月～2010 年 12 月)

2002 年 2 月以前は定時 (09 時, 15 時) 及び随時観測による高さです。
2002 年 2 月以後は全ての時間で観測したデータによる高さです。

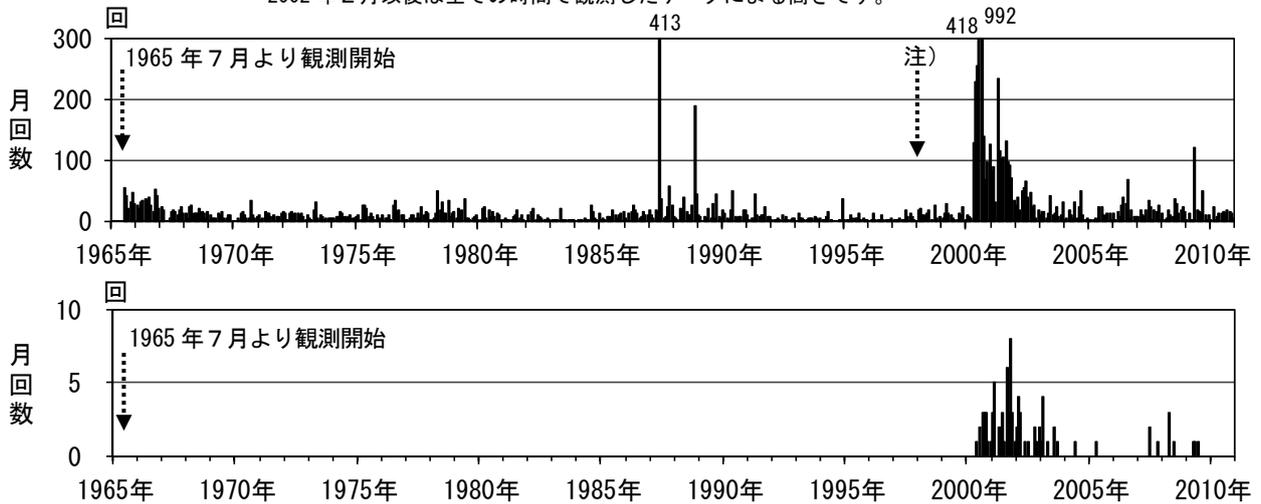


図 3 磐梯山 上段：月別地震回数 (1965 年 7 月～2010 年 12 月)
下段：月別微動回数 (1965 年 7 月～2010 年 12 月)

注) 1998 年より検測基準を S-P 5 秒以下から S-P 2 秒以下に変更しました。

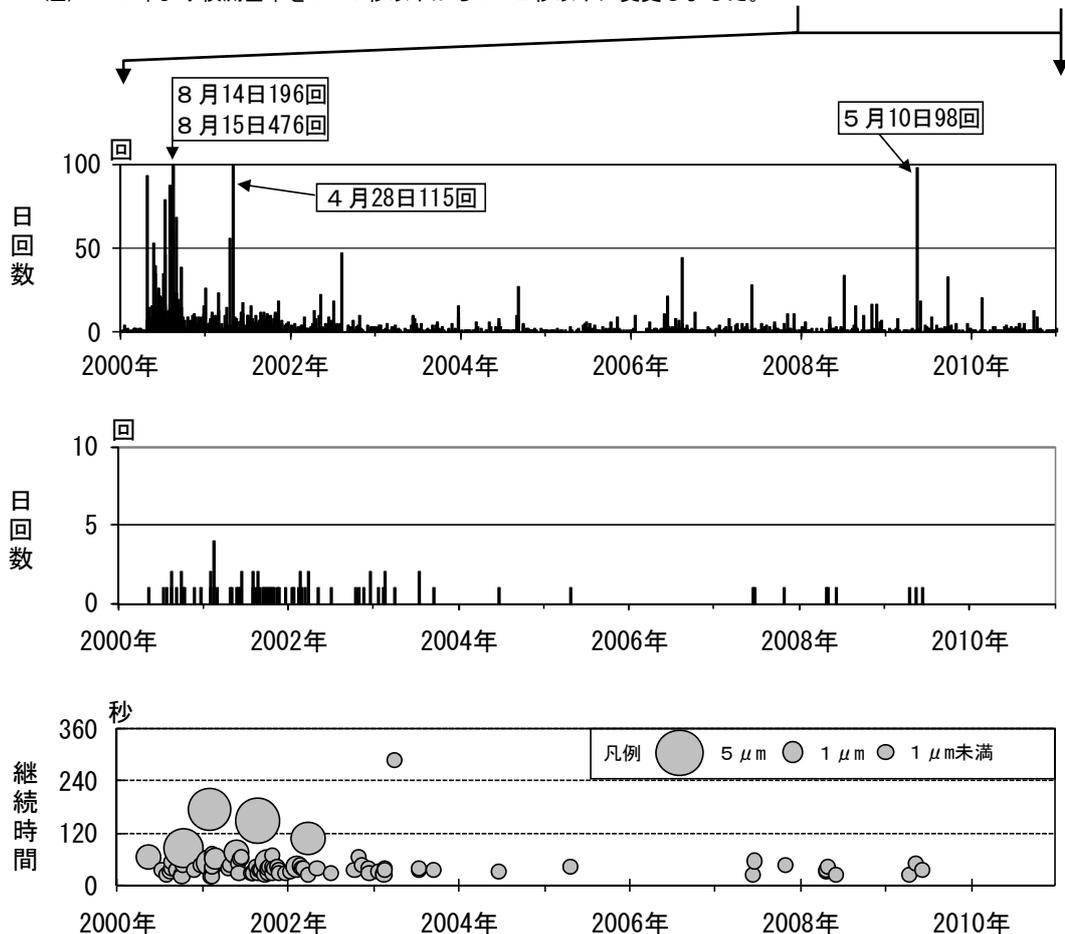


図 4 磐梯山 最近の地震と微動の活動経過図 (2000 年 1 月～2010 年 12 月)

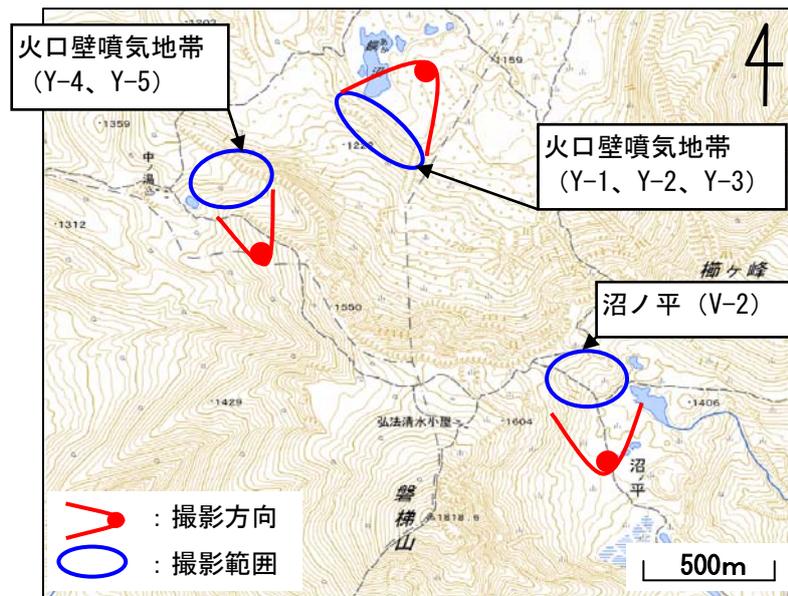


図5 磐梯山 地形図と図7～9の撮影位置

この地図の作成には国土地理院発行の「数値地図 25000 (地図画像)」を複製しました。

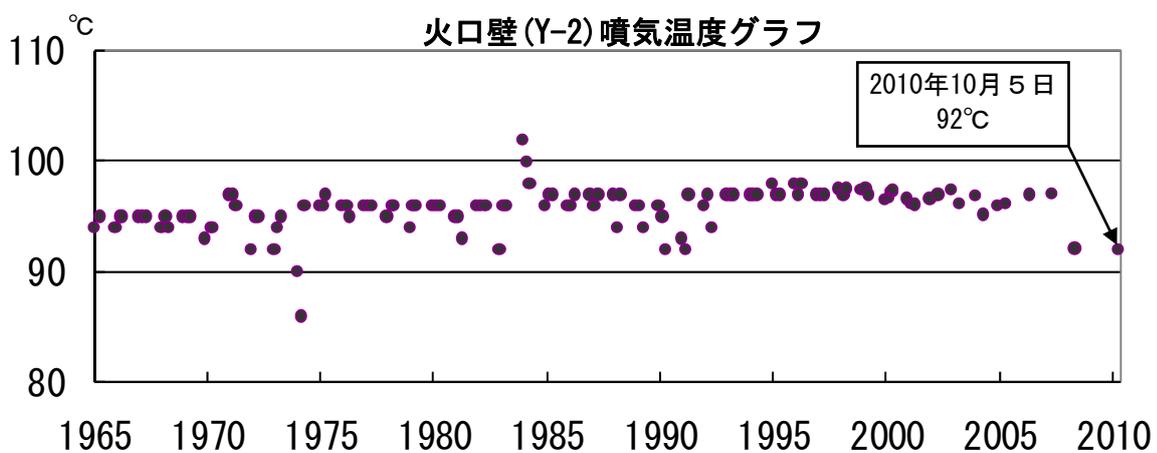
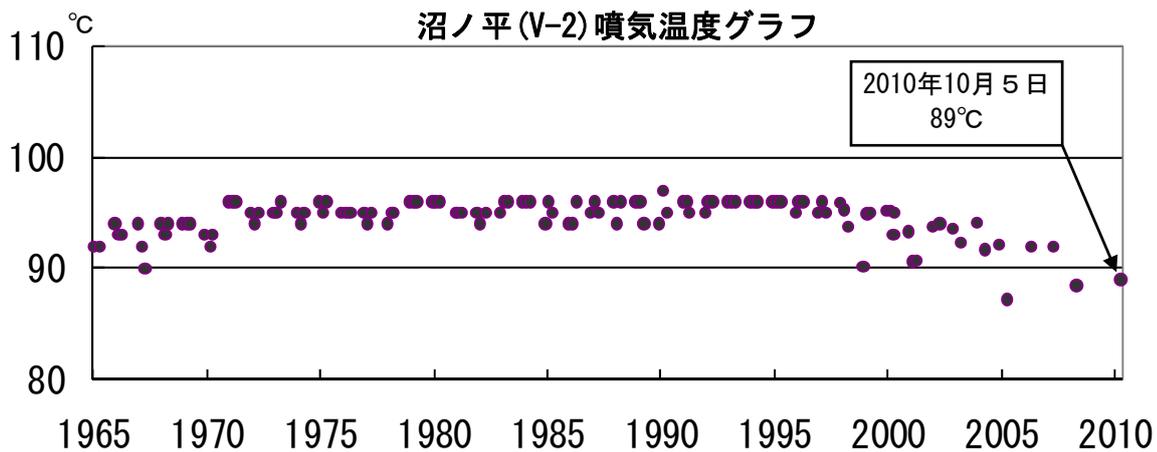


図6 沼ノ平 (上: V-2) と火口壁 (下: Y-2) の噴気温度²⁾ 変化 (1965年7月～2010年10月)

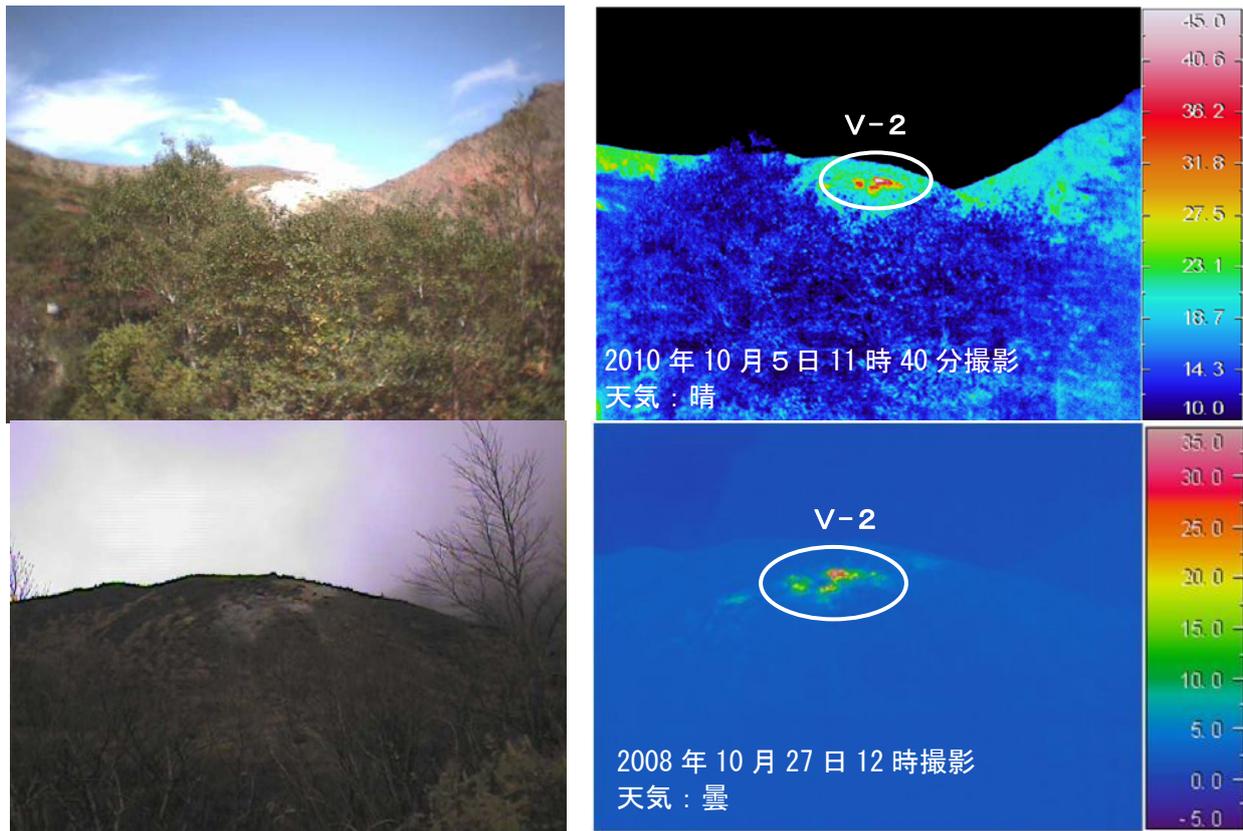


図7 磐梯山 沼ノ平(V-2)の可視画像(左)と地表面温度分布¹⁾(左)
上段：2010年10月5日撮影 下段：2008年10月27日撮影

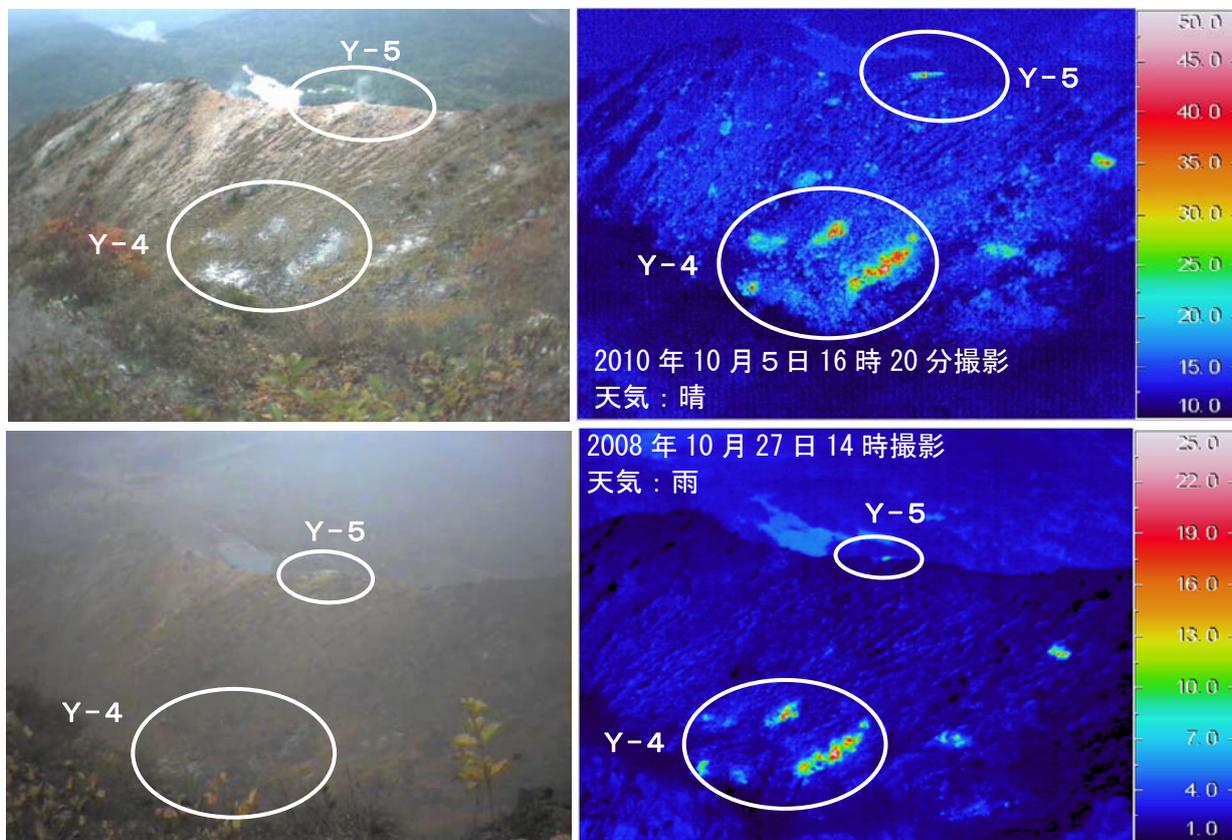


図8 磐梯山 火口壁噴気地帯(Y-4、Y-5)の可視画像(左)と地表面温度分布(左)¹⁾
上段：2010年10月5日撮影 下段：2008年10月27日撮影

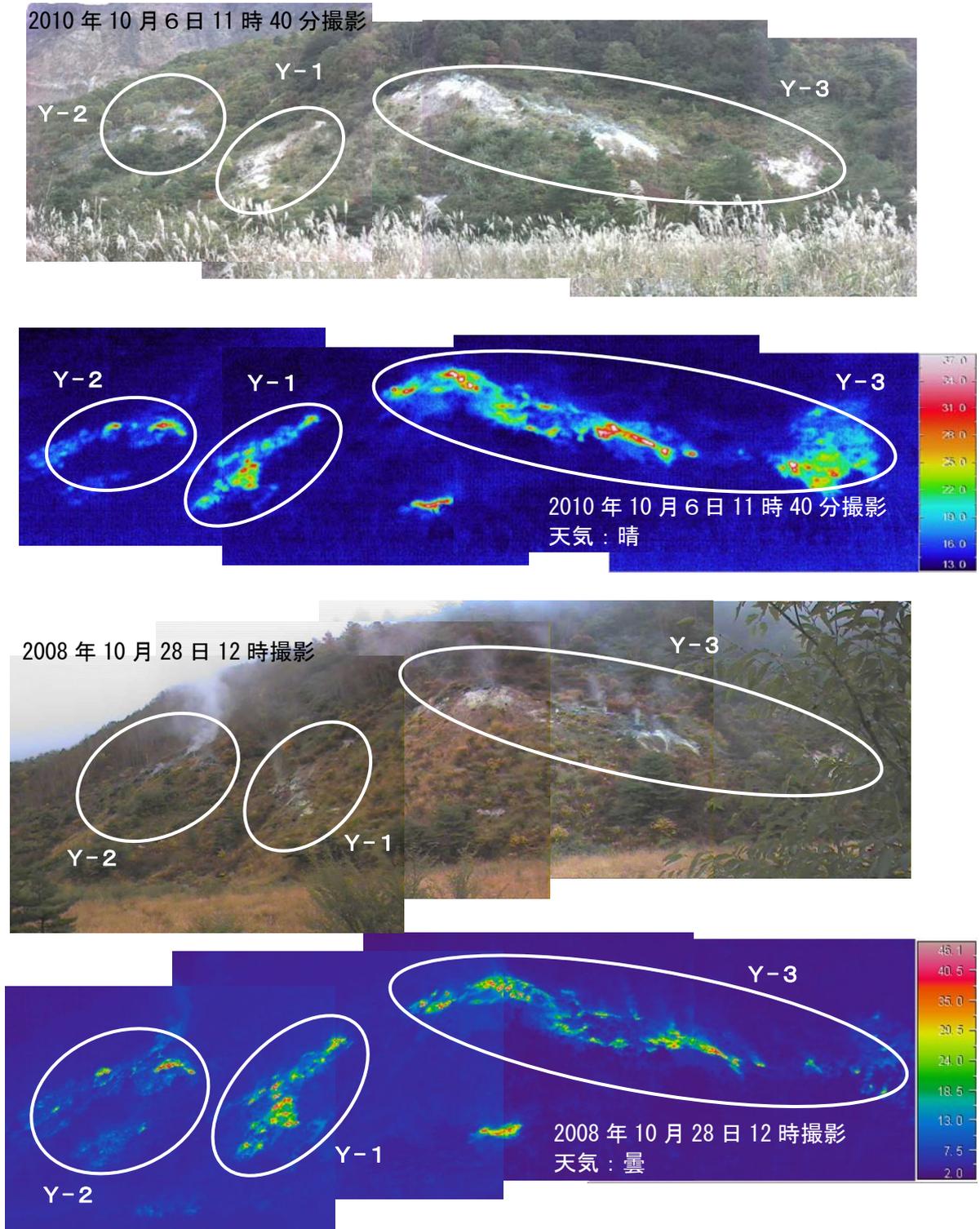


図 9 磐梯山 火口壁噴気地帯 (Y-1、Y-2、Y-3) の可視画像と地表面温度分布¹⁾
1、2 段目：2010 年 10 月 6 日撮影 3、4 段目：2008 年 10 月 28 日撮影



図 10 磐梯山 GPS 観測点配置図

GPS 基線①～⑥は図 11 の①～⑥に対応しています。

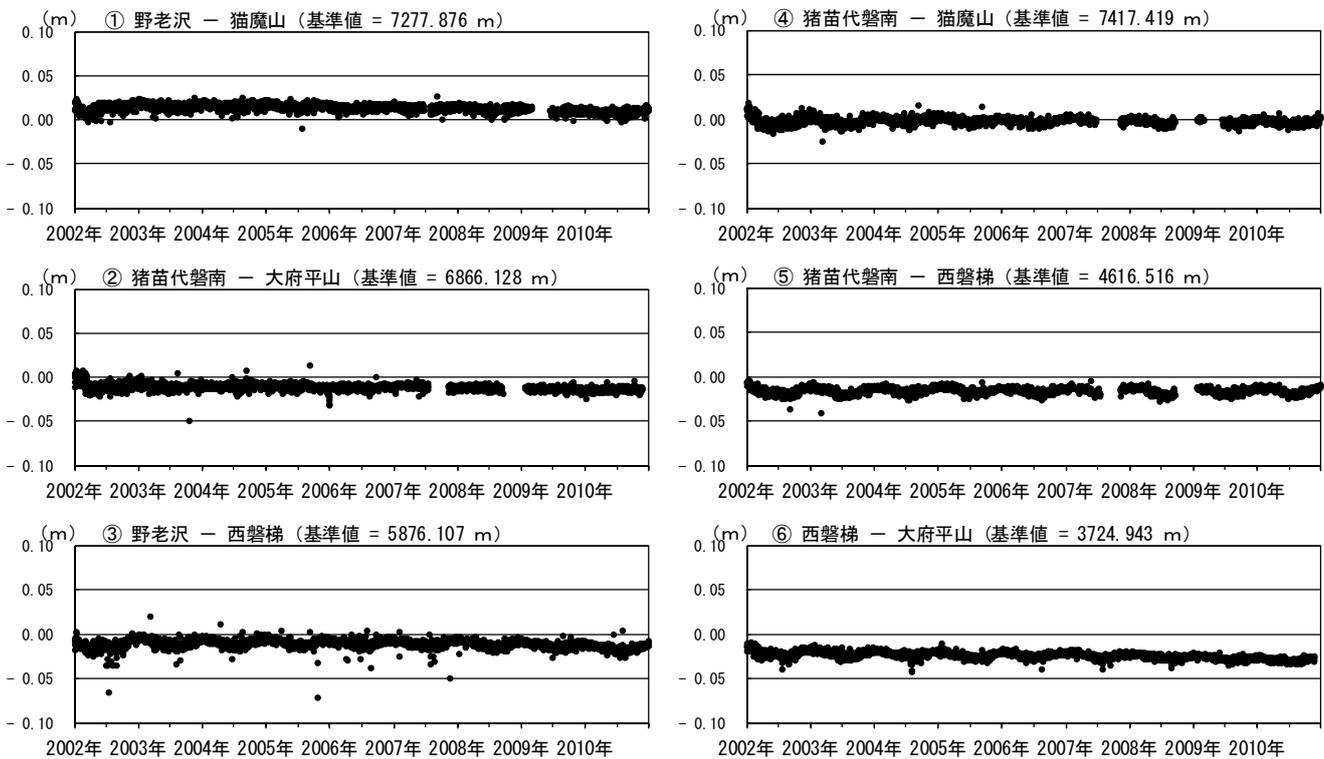


図 11 磐梯山 GPS 基線長変化図 (2002 年 1 月～2010 年 12 月)

①～⑥は図 10 の GPS 基線①～⑥に対応しています。

グラフの空白部分は欠測を表しています。

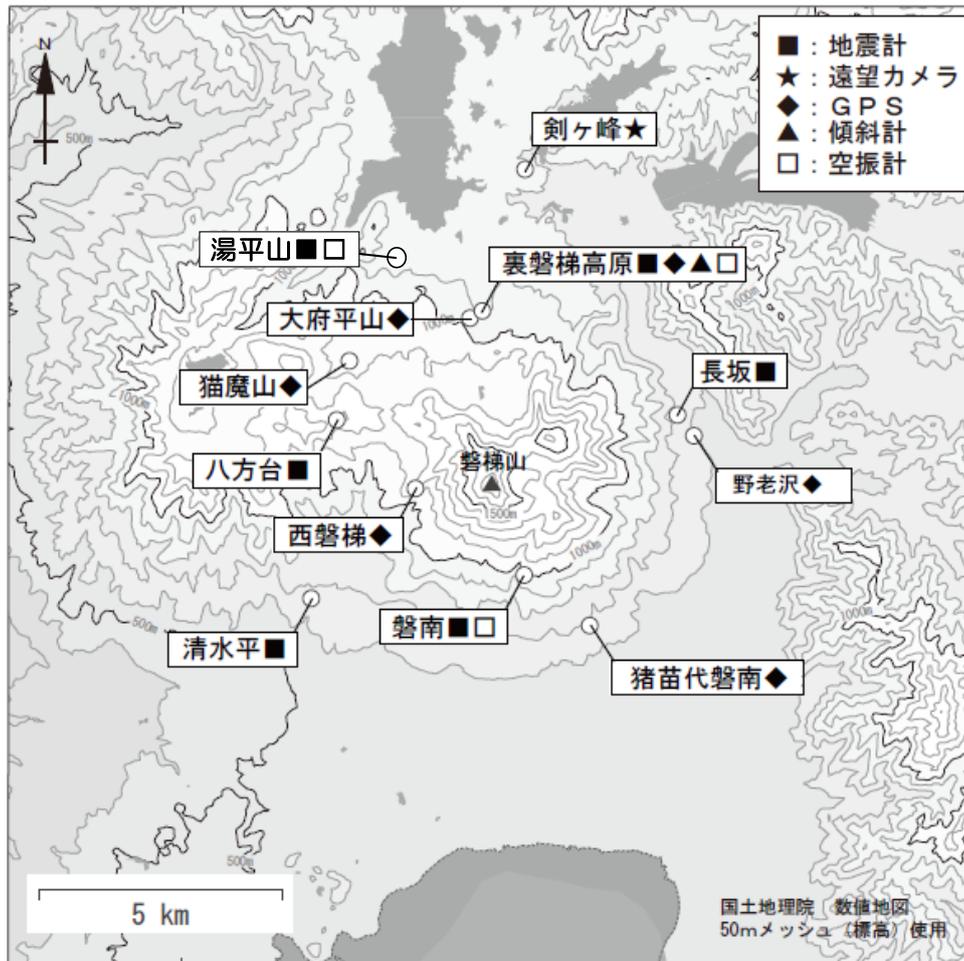


図 12 磐梯山 観測点配置図

(小さな白丸は気象庁観測点位置を示しています。)

表 1 磐梯山 気象庁観測点一覧

観測種類	観測点名 (旧観測点名)	位置			設置高 (m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高 (m)			
地震計	磐南 (A点)	37° 35.04'	140° 04.79'	1000		1965.4.1	短周期 3成分 2000年11月2日：現在の場所に移設
	長坂	37° 36.84'	140° 06.93'	650		2005.12.8	短周期 3成分
	清水平	37° 34.78'	140° 01.81'	690		2000.10.11	短周期 2成分
	八方台	37° 36.78'	140° 02.16'	1260		2000.11.8	短周期 2成分
	湯平山	37° 38.59'	140° 03.09'	870		2000.11.9	短周期 3成分 2010年3月31日：観測終了
	裏磐梯高原	37° 38.01'	140° 04.20'	902	-98	2010.9.1	短周期 3成分 ポアホール型
空振計	磐南 (A点)	37° 35.0'	140° 04.8'	1000		2000.11.2	
	湯平山	37° 38.6'	140° 03.1'	870		2000.11.9	2010年3月31日：観測終了
	裏磐梯高原	37° 38.0'	140° 04.2'	902		2010.9.1	
傾斜計	裏磐梯高原	37° 38.0'	140° 04.2'	902	-98	—	※調査運転中
GPS	野老沢 (長坂)	37° 36.6'	140° 07.2'	613		2000.9.6	1周波
	大府平山 (裏磐梯高原)	37° 37.9'	140° 04.0'	901	4	2000.9.8	1周波
	猫魔山 (猫魔)	37° 37.5'	140° 02.4'	1070		2000.9.7	1周波
	西磐梯	37° 36.0'	140° 03.3'	1189		2000.9.7	1周波
	猪苗代磐南 (猪苗代)	37° 34.5'	140° 05.7'	697		2000.9.6	1周波
	裏磐梯高原	37° 38.0'	140° 04.2'	902		—	2周波 ※調査運転中
遠望カメラ	剣ヶ峰 (裏磐梯)	37° 39.6'	140° 04.8'	810		1996.4.1	

※2010年8月2日より観測点名が変更になっています。